

既報標記會社、労働會議、開スル其後、状況左記、通り有之

左記

一、労資双方、交渉状況

十一月二十四日、労資双方會見、結果各驛毎ニ經濟ヲ分離シ責任者ヲ定メ以テ各驛・經濟ヲ處理セシムル案ヲ樹テ、如何トシ社長提案ニ從業員代表者ハ賛意ヲ表シ次回會見ニ際シ、労資双方ヨリ各驛、一月ノ經濟ヲ算出シ上之レヲ持テ寄リ協議スルノト決定會見ヲ了セルカ、以上十一月二十六日、労資双方ニハハハハヲ以テ既申(通報)十一月二十六日午前十一時三十分從業員代表桑原高一外及本本社ヲ訪問シ會社樓上ニ於テ社長高須治造重役三橋良治監督後吉竹平吉ト會見交渉ヲ遂クル處アリ席上高須社長ヨリ本日ハ二十四日、交渉ノ際最後案トシテ提案セル各驛ノ經濟分離案ノ復案ヲ御立ニ持テ寄リ協議スヘク御集リテ願ツタ次第テアルカ具ノ

前ニ御立ニイタイ事カ

右ノ本日ヨリ契約通り、社費ヲ從

東通リ納入スルヤ否ヤ

ト社費納入ニ關スル從業員判然ノ意見ヲ確メントセリ此ノ時突然

法藤勇四郎(東京駐)

ヨリ別記ニ如キ要求書(十一月十八日提出)嘆願書ト殆ト同一内容、(モノ)ヲ提出スルト共ニ從業員側ノ各驛經濟分離案、復案ナリト稱シ別記ニ如キ各驛支出表ヲ提出セリ、之ニ對シ高須社長ヨリ「斯クノ如キ要求書ヲ提出セル以上ハ會社ニ對シ挑戦スル意思アルモノト認メラル、カ故ニ會社トシテハ之レニ應戰スヘシト答フル所アリタルカ

新橋驛

林

喜三郎

東京驛

七田徳造